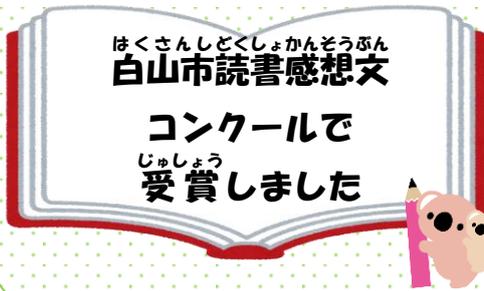




# としょかんだより 図書館便り

10月  
特別合併号



**佳作**

小1 せき ちはな  
小2 テイラー室谷 丈偉  
新田 紗良  
小3 新敷 結翔  
小4 山田 明佳里  
常少 凜音

**佳作**

小5 常少 彩葉  
山本 麗心  
小6 菊地 香帆  
増田 奈那  
中1 川端 一徹  
中2 加藤 尊勝  
中3 中野 将陽

コンクールにて、審査員の方々から講評をいただきました。

どんなところがよかったかな？どんなところを気をつけたらいいかな？来年度にいかそう！

## 《小1・2ねん》

- ・たのしんでよみ、かいているようすがわかった。
- ・作者のつたえたいおもいをよみとれていた。
- ・自分のけいけんとおすびつく本をえらぼう。

## 《小3年》

- ・あらすじだけの作品はなく、自分の考えや思ったことをしっかり書けていた。
- ・漢字を使って書けていた。文字や文章もていねいに書けていた。
- ・同じことをくりかえし書くのは、やめよう。

## 《小4年》

- ・今の社会問題や、自分の経験と結びつけて書けていて、よかった。
- ・登場人物と自分をくらべて書けていて、よかった。
- ・4年生に合った本えらびをがんばってほしい。

## 《小5年》

- ・字がきれい、内容的にもわかりやすく読みやすい作品が多かった。
- ・5年生に合った本が選べていた。
- ・引用が多いと内容がうすくなってしまうことがあるので、もったいない。

## 《小6年》

- ・本を読んだ後の、自分の変化をきちんと書いていた。
- ・6年生に合った本えらびができていて、6年間の積み重ねがしっかりできていた。
- ・漢字のまちがいに気をつけよう。

## 《中1年》

- ・読書をとおしての感動や考えの変化を、すなおに表現できている。
- ・主題をとらえ、自分の言葉で表現できている。
- ・文字数が少ない作品もあった  
(内容がよいのに、もったいない)。

## 《中2年》

- ・全体的によく考えられている作品が多かった。
- ・読書前後の変化が書けていた。
- ・登場人物のことなのか、自分自身のことなのか、はっきりさせると、なおよかった。

## 《中3年》

- ・読書で得たものを自分の将来に活かそうとする姿勢がみられた。
- ・こま切れでなく、一貫した調子で述べられている作品が多く、よかった。